

令和元年度 第1回役員会

- 1 日時 令和元年5月28日(火) 19:00~20:30
- 2 場所 三宮センタープラザ 西館6階 第5会議室
- 3 出席者 安藤会長、石原副会長
常任幹事(向井、永井、飯塚、廣田、川口、竹本、門脇、喜多、能沢)
KTC(水池副理事長、室井理事)
大学代表(中山専攻長、鍬田教学委員)
暁木会顧問(中村顧問)
- 4 議事内容
 - (1) 暁木会総会・懇親会の反省点や改善点(資料2)
(支部の活動報告を懇親会で行うことについて)
 - ・懇親会では聞いている人が少ない恐れがあるため、支部に時間厳守をお願いし、引き続き、総会で実施することとした。
 - (2) 暁木会をとりまく継続的な課題(資料4)
(学術振興基金の運用)
 - ・会計幹事から「現在普通預金で運用している学術振興基金について、元本確保を前提に比較的利率の高い信用金庫等の1年定期預金で運用してはどうか。」との提案があったため、信用金庫へのヒアリングを実施した上で、改めて協議することとした。

(連絡がとれない学年幹事等への対応)

 - ・高齢の学年幹事には、連絡が取れなくなったり、亡くなったりするなど、交代してもらおう方が良いケースが出てきており、必要に応じて、前後の学年がフォローするなどの対応を行う。
 - (3) KTCからの報告
 - ①総会への代議員の出席率が悪かったが、原因の一つに、代議員が任期を勘違いしている可能性がある。任期は、選出された年度の総会終了後から2年後の総会までであり、総会への出席をお願いしたい。
 - ②市民工学科は6学科の中でKTCへの入会率が68%(4/22時点)とトップであり、先生方や暁木会の活動のおかげと感謝している。
また、終身会費を3万円から4万円に引き上げたことを機に、暁木会などの単位クラブに新規会員一人あたり2,500円を支給することとした。
 - (4) その他
(工学部100周年事業への寄付)
 - ・大学代表から「暁木会から大学への助成金を積立ており、積立ての一部を工学部100周年記念事業に寄付しようと考えているが、意見を聞きたい。」との相談があったため、記念事業の内容がはっきりした段階で、改めて協議することとした。